

大阪府立住吉高等学校 創立100周年記念事業 募 趣 意 書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より大阪府立住吉高等学校の教育振興のために格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

住高は、1922年(大正11年)に大阪府立第15中学校として創立され、翌年に府立住吉中学校、さらに学制改革により府立住吉高等学校と改称されました。2005年からは「国際文化科」と「総合科学科」を有する「国際・科学高校」と改編され、大阪府内全域より生徒を募集しております。現在はスーパーサイエンスハイスクール、ユネスコスクールにも指定され、国際感覚豊かな人材育成を行っております。開校以来、「自主・自律」の校風のもと、卒業生は36,000名を超え、国内はもとより世界の各分野で活躍されておられます。その住高が2022年に創立100周年を迎えます。この記念すべき節目を祝い、さらなる住高の発展を願うために、住高・PTA・後援会・同窓会が一体となって「大阪府立住吉高等学校 創立100周年記念会」を発足いたしました。

近年のICT(Information and Communication Technology:情報通信技術)の著しい進歩の中、住高はじめ公立高校においては、公的予算でICT教育環境の充実を図ることは厳しい状況であるのも現実です。巣立つ卒業生たちが未来に羽ばたける学校のためにも、最先端のICT教育環境の整備・充実を他校に先んじて支援することは、住高のさらなる発展のために喫緊の課題であり、先行事業として一昨年夏には全教室に電子黒板機能付きプロジェクターを設置いたしました。ご承知のように、コロナ禍における教育現場においては、オンライン授業等のICT教育環境の整備が早急に求められ

ており、本事業ではICT教育環境のさらなる充実とともに、住高らしい学習環境の充実も目指しております。

既に昨年より寄附金控除等の対象となる特定寄附のお願いを皆様方にいたしておりますが、特定寄附の募集期間の延長が認められましたので、改めまして特定寄附と一般寄附のお願いをご案内させていただきます。これらの寄附金を充当して改修した設備は、完成後速やかに大阪府に寄附いたします。

皆様からは、これまでにも多額のご寄附をいただいております。コロナ不況の先行きも見通せない中、100周年記念事業に対しましてさらにご寄附をお願いすることは誠に心苦しいことではあります、住高の伝統の継承・発展を願う本事業の趣旨にご賛同いただき、一層のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

末筆ではございますが、ウィズコロナの不便な新しい生活様式のもと、皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。

謹白

令和3年12月吉日

大阪府立住吉高等学校 創立100周年記念会

名誉会長 岡崎 守夫(学校長)
会長 西岡 昇(同窓会会长)
副会長 八尾 隆(同窓会副会长)
副会長 南部 高志(同窓会副会长)
副会長 水口 宇市(東京同窓会会长)
顧問 篠原 宏明(PTA会長)
顧問 森本 哲弘(後援会会长)

■記念事業組織図・事業スケジュール

